

## 令和6年10月熊野市教育委員会会議録

1. 日 時 令和6年10月31日（木） 午後4時00分から
2. 場 所 文化交流センター 多目的ルーム
3. 出席者 倉本教育長、根引委員、糸川委員、北野委員、澤田委員
4. 事務局説明員  
雑賀総務課長、西村学校教育課長、水口社会教育課長、  
中田総務課庶務係長
5. 教育長報告
6. 報告  
「高虎サミット in 熊野」について
7. その他  
令和7年「二十歳を祝う会」について  
総合教育会議事前研修会について  
就学指導委員会（11月7日）について

### □開会（開会の宣言）

（教育長）ただいまから令和6年10月熊野市教育委員会会議を始めさせていただきます。事項書に沿って進めてまいります。

### □教育長報告

（教育長）事項2 報告、別紙をご覧ください。

（経過報告、事件・事故等、今後の予定・その他について報告）

（教育長）教育委員会報告の中で何か質問等ございませんでしょうか。

（委員）10月23日のくまの未来議会をライブでみることができなかったんですが、これの録画とか、もしくはこの内容を何かでみたり、知ったりできるんですか。

（事務局）DVDにして学校に配布というかたちは予定しているんですけど、インターネット上での配信は個人が特定されるというようなこともあり、現在のところ考えていないところです。

（教育長）アーカイブの放映であったり、そういったことの要望はありました。教育委員会としては肖像権の問題もあります。その画像の二次使用、たとえばユーチューブであるとかティックトックのほうへあげられる事案を避けるためにアーカイブ放送、そして一般への提供というのは今のところ考えていないということです。どうしてもという

場合は、教育委員会事務局に来ていただいて画像を見ていただくということは可能でございます。

(委員) 質問内容は新聞ではちらっとみたんですが、映像とかではなく具体的な内容だけでも。

(教育長) そういうものであれば一定の提供は可能でございます。

(委員) ありがとうございます。

(事務局) そのあたり概要がわかるような形で用意させていただきます。

(教育長) そのほかありませんでしょうか。

(委員) 10月28日、29日のJFA夢の教室というのはどのようなものですか。

(事務局) 今回28日は元フェンシングの選手の方、29日は元Jリーガーの方で、これまでに自分の夢を実現するために行ってきた努力とか、必ずしもうまくやれてきたんじゃないよとか、これまでの体験談も含めながら子どもたちに夢を語っていただいて実現するために努力することの大切さを小学校5年生に、山間部の小さな学校については5、6年生を対象に行いました。

(委員) 井戸も木本も金山もどっかに集まってということですか。

(事務局) 井戸と木本につきましては井戸小学校で、金山は単独で行っております。新鹿、入鹿、五郷、飛鳥の子どもたちは新鹿小学校に集まって、有馬小学校は有馬小学校だけで行いました。

(委員) お話しされた方は2回お話しされたということですか。

(事務局) はい。午前と午後でしていただきました。

(委員) わかりました。ありがとうございます。

(教育長) 来ていただくアスリートの方は超一流の方です。日本選手権優勝であるとか、オリンピック候補であるとか、世界選手権で優勝したとかそういう方です。そのほかありませんでしょうか。

(委員) 11月の教育委員会議は何日でしょうか。

(教育長) 失礼しました。21日です。

(委員) 29日の総合教育会議は何時からですか。

(事務局) 今のところ3時からを予定しております。

(教育長) そのほかありませんでしょうか。

(委員) 資料の児童推移の表ですが、最近このような推移の表を何度かいただいたと思うんですが、今後子どもの数が減っていくということで統廃合とかを見据えて出されているのでしょうか。

(教育長) 教育委員さんにこういう状況であることを知っていただきたいという目的で統廃合を前提としたものではございません。

(委員) 御浜町なんかは統廃合を予定されていて、それにあたって地域の方と

か学校関係の方とかにいろいろな話をされたり、説明会をされたりしていると思うんですが、熊野市は今のところいろんな方の話を聞いたり、説明会をしたり現状を公表したりする予定はないんですか。

(教育長) 現時点ではしておりません。ただ極端に減っていった場合は考えざるを得ないということで議会でも答弁しております。可能であれば地域の学校は地域に残していきたいというのが原則でございます。

(委員) これ見るだけでも今後10年後には、小学生の数も半分になってしまう。山間部は6名という数字なんですけど。

(教育長) 小学校もそうなんですけど、中学校であれば8教科指導しなければいけない。主要教科は5教科、そういった場面であまりにも困難が出てきた場合、十分な教育ができないという場合は考えざるを得ないということになります。小学校でも1年生が1人いて、2年生もいない、3年生もいない、4年生が2人とかそういった場面では、複式の組み方が非常に変則的になってきますので、そういった場合は、それが明らかに見える段階で一定の協議が必要になってきます。そのほかございませんでしょうか。

(委員) 明らかに10年後とか少なくなってくる。誤差はあると思うんですけど、熊野市だけじゃなくて近隣の御浜町とかもでしようけど考えてもどうにもならないのかもしれないけれど、直前になってからというよりも事前に意見を出し合ってそうなった時のベストなやり方を考えていかなければいけないということですよ。

(教育長) 市としての考え方もあります。御浜町の場合は、意外とコンパクトシティですね。だから統合してしやすいと思います。熊野市は非常に面積が広い。そういった中でスクールバスでの通学の負担も出てくるでしょうし、いろんなケースを総合的に考えていかなければならないと思います。また、このことについていろいろ考えていただいて、ご意見があれば教育委員会会議で出していただきたいと思います。教育長報告はよろしいでしょうか。

(委員) はい。

(教育長) ありがとうございます。それでは3 議事はございません。4 報告 「高虎サミット in 熊野」についてお願いします。

(事務局) (「高虎サミット in 熊野」について報告)

(教育長) ご質問ありませんでしょうか。

(教育長) ないようですので、5 その他 令和7年「二十歳を祝う会」についてお願いします。

(事務局) (令和7年「二十歳を祝う会」について説明)

(教育長) その他の質問については、その他の3項目が終わってからお受けいたします。続いて総合教育会議事前研修会についてお願いします。

(事務局) (総合教育会議事前研修会について説明)

(教育長) それでは、3番目の就学指導委員会についてお願いします。

(事務局) (就学指導委員会について説明)

(教育長) それでは、5 その他3項目で質問等ございませんでしょうか。

(委員) はい。

(教育長) 全体を通じて何かありませんでしょうか。それでは、これをもちまして令和6年10月教育委員会会議を閉じさせていただきます。次回は、11月21日木曜日午後4時から、場所は市役所2階の第1会議室です。どうぞよろしく願いいたします。ありがとうございました。